



イエ～イリ パイプライン 家入

いえいり ときはる
家入 時治 赤穂市議会議員 6期
・総務文教委員会委員

まじめに こつこつ 一歩ずつ
誠実・堅実・着実

連絡先 〒678-0233 赤穂市加里屋中洲5丁目45-2 電話 090-4560-5427

【5～6月の市政・議会の主な動き】 令和6年度一般会計予算・下水道事業会計予算の繰越し等議案

1. 本来年度内に完了すべき事業の繰越しが増加！

6/10(火)令和7年第2回定例議会が開会し、専決処分の報告・質疑・表決、令和6年度予算の繰越しの報告・質疑、令和7年度一般会計補正予算、令和7年度下水道事業会計補正予算、条例の一部を改正する条例の制定などは説明を受けました。

私は、令和6年度一般会計予算の繰越し及び令和6年度下水道事業会計予算の繰越しが毎年多いことについて、資材・人材等の調達に関し、市場の事前情報収集や工程管理が万全ではないのではないかと。また、繰越し予算の事業が本年度の事業進捗に影響を与えることについて質しました。

2. 赤相教職員組合からの請願を議会で紹介

6/13(金)本会議2日目が開催され、令和7年度関係議案については、質疑の後に常任委員会に付託されました。

その後、赤相教職員組合からの請願第1号「子ども

のゆたかな学びと育ちを保障するための、2026年度政府予算に係る意見書採択の請願について」、紹介議員として請願の趣旨説明を行いました。

請願の審査は、6/18(水)総務文教委員会において、採択4人、継続1人で採択されました。

また、会派代表者会議では、「子どものゆたかな学びと育ちを保障するための、2026年度政府予算に係る意見書案」が全会一致で採択され、請願第1号と共に6/26(木)の本会議にて表決することになりました。

3. 議員歴20年、全国市議会議長会から表彰される！

6/10(火)議会開会直後、私と瓢敏雄議員が議員歴20年を経過したことにより、西川浩司議長から、全国市議会議長会会長名で特別表彰を受賞しました。

改めてご支援いただいている皆様に感謝するとともに、さらに市民福祉の向上と赤穂市の発展のために精励することを肝に銘じた次第です。

【5～6月の主な議員活動】 神戸市の危機管理の取り組み～想定外を想定内に～を学ぶ

1. 阪神・淡路大震災から30年！神戸市の危機管理

5/29(木)電機連合近畿ブロック議員団会議・研修が神戸で開催され参加しました。

県立阪神・淡路大震災記念「人と防災未来センター」を見学しました。地震当日「5:46の衝撃」映画(特撮の



プロたち製作)を観賞して、改めて大地震の恐怖を感じ、備えることの重要性を痛感しました。

神戸震災復興記念公園

には、備蓄倉庫、避難時の炊き出し兼ベンチや直接下水へ流れる簡易トイレの設置場などがあり、普段は遊べるバスケットボール場、ジョギングトラックも設置してありました。

また、神戸市の危機管理の取り組み～想定外を想定内に～について講演を拝聴しました。

その後電機連合の政策制度実現の取り組みについ

て講演を聴き、意見交換会を行いました。

2. 赤穂小学校運動会(写真・綱引き、南側が3勝)

6/7(土)午前中、赤穂小学校運動会が開催されました。気温・湿度も高くなく、児童は元気はつらつ競争演技・リレーに「赤小パワー」を発揮していました。



3. 連合赤穂クリーンキャンペーンに参加

6/8(日)連合西部地域協議会・赤穂地区の恒例行事クリーンキャンペーンがシルバー人材センター前で開催され参加しました。

シルバー人材センター前の水路には雑草が生い茂り、空き缶やゴミが捨てられており可能な限り回収しました。

この道路は高校生等の通学路でもあり、安全面の改善が必要と感じましたので課題とします。



【5月の市民相談】 市道、県道の街路樹剪定、赤穂市観光大使の追加・活用など11件

【令和7年3月回収の会社員等アンケートの集計と意見・要望について】ご協力に感謝いたします！
(赤穂市在住者 279 人からアンケート回収、集計上位とその他意見・要望について=46.2%：高取峠トンネル化、44.4%：安全・安心な地域医療の確保と市民病院の経営改善、39.4%：花火大会の復活、意見・要望は以下)
道路、交通、交通弱者対策

1. 西部地区、高雄・真殿地区の公共交通の利便性向上⇒2月定例議会で質問⇒地元意見で検討
2. 高取峠のトンネル化推進⇒意見2, 3, 4, 5は6月定例議会で質問⇒県へ要望
3. 高取峠渋滞情報の表示で迂回選択できるように⇒同上
4. 高取峠の鹿・猪対策⇒同上
5. 千種川沿い県道の鹿対策、畑も荒らされる。道路整備の優先順位が違う⇒同上
6. 高取峠トンネル化難しいなら国道2号への接続を⇒県道高雄有年横尾線を拡幅する事業進行中
7. ダイレックス前の交差点、国道250号東行き青信号で、左折車と横断歩道歩行者との危険性対策⇒今後検討(交差点の通行ルールを守ることが警察の主張)
8. 千種川河川敷の雑草除去を依頼したが返事なし⇒定期的に実施される。行政が回答すべき！

子育て、教育関係

1. 保育所の育休退園制度の撤廃⇒令和7年度撤廃！入れない子がでる。課題は保育士不足！！
2. 少子化に伴う学校のあり方、地域連携、不登校児童・生徒対策⇒市・教育委員会として大きな課題！
3. 部活の地域移行により陸上競技場にナイター照明の設置を⇒2月定例議会で、城南陸上競技場・テニスコートのナイター施設整備及び中学校での野球練習用ナイター施設整備を提言、費用が課題！

まちづくり、経済関係

1. 若者が住み続けられる企業誘致・雇用の確保⇒議会で質問してきた。工業用地の確保が課題！
2. 明るく元気・生き生きとした街づくり⇒一つとして花火大会の復活を議会提言し続けている
3. 人口増の取り組み、移住定住対策、企業誘致など活性化を⇒2月定例議会で質問⇒取り組む
4. ドンキの誘致を⇒私見：民間はマーケット調査をして出店するので厳しい！？

高齢者、障害者の支援

1. 高齢者の健康維持のための体育館の有効活用⇒今後も議員活動として取り組む
2. 障がい者の通勤支援を⇒今後議員活動として取り組む

観光の活性化

1. 自然環境を活用した観光客の増加を⇒赤穂魅力発信基地(DMO)と共に取り組んでいる
2. 義士祭前夜祭による宿泊客の誘致⇒今後も議員活動として取り組む！(義士祭奉賛会も検討)
3. 塩やフルーツを使った商品のPR⇒一度だけでなく今後もPRを繰り返し実施するよう進言
4. かきまつり、でえしゅん祭りの復活を⇒市が漁協を説得すること。でえしゅんの団体が無い？

医療関係

1. 耳鼻科が少ないので誘致を⇒今後も情報収集と誘致に向けて活動していく

環境関係

1. 大津の牛舎の臭い対策を⇒牛舎の経営者は地元と共存できるよう努めるとしている。地元自治会から直接意見を言うのが効果的(臭いは基準値以下、法・条令的には、市の指導程度)
2. ごみ処分場の適正な数⇒ごみステーション？産業廃棄物最終処分場のこと？⇒赤穂市には不要

行政、議員定数

1. 県政の正常化、既得権のない県政⇒市議会としては範疇外
2. 議員定数削減・半減を⇒調査・検討し1名減にした。減らせば優秀な議員が残るとは限らない、政党公認・推薦や偏った議員構成となる危惧も。議会でチェックする資料は莫大で議員が減ればチェック機能低下も危惧される。議員定数削減より資質の向上に努める